

特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター

2021年度 活動計画と予算書

単位千円

事業内容	受益者数	収入予測	経費予測
1.事業理解を進めるための調査・研究・情報発信			
HP&メールマガジン・SNS等による活動の案内や発信、会員管理・募集等	不特定多数	300	800
2.実践を後押しするための教材・教育プログラム開発や導入支援			
【Youth Enterprise】	通年:約150~200名	700	500
小学生~大学生の起業家教育実践管理・発信サイト			
その他 教材&資料提供や学校・教員への助言	通年:約30名		
3.能力開発のための研修・講義・講座の提供			
【ジュニアリーダーズクラブ for Social Action】 (民間助成活用)	月2回の講座を通年開催:参加者約5~6名	5,500	6,000
身近な社会問題について考え、自分達ができることを企画実践するソーシャルリーダーの育成講座			
【キッズベンチャー道場】 (民間助成活用)	参加者 約15名		
小中学生の子ども達が10年後を想定した未来の仕事のアイデアを形にする講座(コロナ禍で発表会が難しいことからキッズベンチャータウンから名称変更)			
【里山の恵みを届ける手仕事体験】 (民間助成活用)	地元小学生10名+別院への移住や小学校への越境通学を検討する親子10名		
起業家教育を推進する小規模校の亀岡市西別院小学校の児童達と一緒に、里山の資源を使ったモノづくりを体験し、交流してもらうことで、西別院の予算を知ってもらう活動。			
【Kyotoアントレプレナーチャレンジ】 (京都府補助事業)	府内の小中学生約300人		
府内の小中学生から実現したい事業アイデアを募集し、採択されたものの実現を応援する事業			
【指導者養成講座】	年3回の開催予定:5名×3回=15名		
アントレプレナーシップ教育の指導者養成講座			
4.普及促進のためのイベント・セミナーなどの企画・運営			
【Global Enterprise Challenge & Global Youth Entrepreneurship Challenge】	5/29世界大会、3月末国内予選 約1,000人	1,900	1,800
高校生対象のビジネスアイデアの国際競技			
【トレードフェア】	11/21京都大学にて開催又はオンライン開催 約200名		
地域と連携した事業活動を行う小学生~大学生の実践発表と販売見本市(オンライン開催にするか検討中)			
5 その他 この法人の目的を達成するために必要な事業			
起業家教育事業の受託 等	小・中学向けのプログラムの実施	5,000	4,000
講演、委員やインターンの受け入れ等	随時		
合計		13,400	13,100
差額収支見込			300